

## 南アフリカでオミクロン株に感染した中国人のインタビュー

南アフリカヨハネスブルグに駐在している 32 歳の中国人男性郝（Hao）さん（以下 H さんとする）は、2021 年 12 月 1 日にオミクロン株感染と診断されたと自ら SNS で公表した。中国のマスクメジャーに加え<sup>1</sup>、医師・医学生向けの情報を発信している『丁香医生・偶爾治癒（丁香医師・時に癒やす）』というメディアも詳しいインタビュー<sup>2</sup>を掲載した。オミクロン株感染症例として参考になる内容であるため、主要な部分を翻訳して紹介する。 吉川淳子（南京中医薬大学）

### H さんのこれまでの経過

・江蘇省南通のある大企業に勤務、2021 年 4 月 13 日より南アフリカヨハネスブルグに単身赴任して南部アフリカ地区のマネジメントを担当。ヨハネスブルグ Midrand にある住宅で一人住まい。半年間で帰国する予定であったが、新型コロナの影響でめどは立っていない。

### 新型コロナワクチン接種歴

- ・2021 年 1 月に中国で中国製ワクチンを 2 回接種完了<sup>3</sup>。
- ・2021 年 10 月 21 日南アフリカでファイザー製ワクチンを 1 回接種。
- ・ファイザー製ワクチンの 2 回目は接種していない。

---

<sup>1</sup> 極目新聞《中国小伙南非感染奥密克戎：半年前曾感染新冠，这次特别渴》  
（中国の若者が南アフリカでオミクロンに感染—半年前にも新型コロナに感染したが、今回は喉が渇いてしかたない）  
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1718112829258729321&wfr=spider&for=pc>  
など。メディアにより記載が異なる部分は H さんの公開ビデオの内容をもとに統一した。

<sup>2</sup> 李華良《我在南非感染奥密克戎：肺里像有干燥器》（南アフリカでオミクロンに感染—肺の中に乾燥機があるようだ）  
[https://mp.weixin.qq.com/s?\\_\\_biz=MzlyNDU0NjAxOA==&mid=2247495469&idx=1&sn=24981e8bdd93714bde0d343e10ec8f21&chksm=e80ff2a0df787bb6189468a80f8e9ef8baba683f4084ffd8c50f297cc2759dcb69674c865341&mpshare=1&scene=1&srcid=1205FbeEyX2EWBOK5GP87IRB&sharer\\_sharetime=1638716496774&sharer\\_shareid=ef33ee4066e77e2bc847e262f84fbcf4&exportkey=A9AhLCHeM9CIAJXB1xJ4Ls%3D&pass\\_ticket=NSK3eDaTzl2MWWm3KDRcLogZ9ctcWURFUUA8cuXbZWOUmdbhY8ybbysT7dwx0TUkn&wx\\_header=0#rd](https://mp.weixin.qq.com/s?__biz=MzlyNDU0NjAxOA==&mid=2247495469&idx=1&sn=24981e8bdd93714bde0d343e10ec8f21&chksm=e80ff2a0df787bb6189468a80f8e9ef8baba683f4084ffd8c50f297cc2759dcb69674c865341&mpshare=1&scene=1&srcid=1205FbeEyX2EWBOK5GP87IRB&sharer_sharetime=1638716496774&sharer_shareid=ef33ee4066e77e2bc847e262f84fbcf4&exportkey=A9AhLCHeM9CIAJXB1xJ4Ls%3D&pass_ticket=NSK3eDaTzl2MWWm3KDRcLogZ9ctcWURFUUA8cuXbZWOUmdbhY8ybbysT7dwx0TUkn&wx_header=0#rd)

<sup>3</sup> 中国製ワクチンの種類については記載がないが、2021 年 1 月当時中国国内では海外赴任が決まっている人など必要な人に不活化ワクチン（2 回接種が必要）の使用が開始されていた。

## 現地のコロナ対策と本人の対策

・南アフリカのショッピングモールやオフィスビルは、スマホで QR コードを読み取り、緑コードが出ないと入場できない。しかし現地の防疫措置は中国ほど厳格ではなく、当局が要請しているマスク着用も守らない人がよくみられる。

・Hさんはコロナ対策に注意し、公共交通機関は利用せず、自分で運転するようにし、車内にも消毒用アルコールを常備していた。

## 2021年6月、新型コロナに感染

・2021年6月国際入札会に参加。のちに友人から、この入札会に参加していた国際企業の3名がデルタ株に感染し、うち1人が重症であると聞かされる。

・PCR検査でHさんと友人は新型コロナ陽性であった。デルタ株かどうかは検査していない。

・当時の南アフリカは、主にデルタ株からなる新型コロナ第3波のただ中であった。

・陽性になった当初は明確な症状はなかった。3日めから症状が重くなっていき、高熱が5-6日続いたあとも1週間以上つらかった。

・ヨハネスブルグの病院は特効薬を処方しなかったもので、家で布団を被って5-6日寝ていた。

・2週間以上かかって回復し、6月下旬のPCR検査では陰性となった。

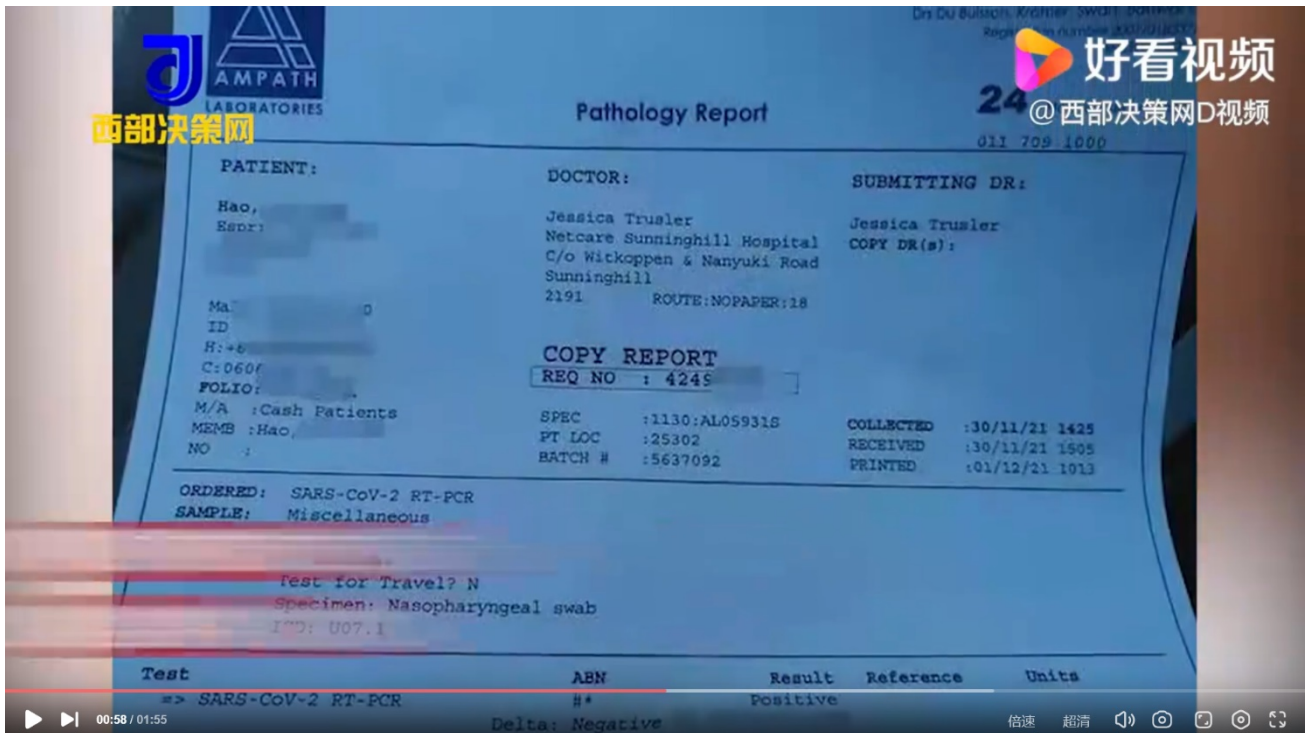
## 2021年11月オミクロン株に感染

・11月28日車で込み合うスーパーに生活物資を買いに行き、多くの人に接触してしまった。本人はマスク着用。

・11月29日喫茶店で南アフリカの顧客と向かい合って約1時間商談、2人ともマスク着用、距離は約1m。

・11月29日夜、頭痛、咳嗽、喉の痛み、力が入らない、眠気が強いなどの症状が出現し、ビデオ通話をした奥さんから、様子がおかしいのでPCR検査を受けにいくよう言われた。夜咳が増悪する。

・11月30日、眠気が強く、激しい倦怠感を全身に感じながら、何とか政府指定の検査機関まで行き、検査した。



HさんがSNSのビデオ<sup>4</sup>で公開した12月1日の検査結果

- ・12月1日、新型コロナウイルスPCR検査の結果は陽性であったが、デルタ株の検査は陰性であった。医師は「デルタ株ではなくオミクロン株に感染している。」と告げ<sup>4</sup>、ビタミン剤と亜鉛サプリを処方した上で、「自宅隔離10日間を実行し、よく太陽に当たり、休むよう」指示、病状が悪化した時のために医師の電話番号を教えてくれた。(南アフリカの医療水準はそれなりに高いが、医療資源は重症者に優先的に配分されている。)
- ・感染判明当日、2週間分の食糧を確保し、マンションで自宅隔離に入った。
- ・12月2日南アフリカ衛生当局から電話があり、自宅隔離しているか、生活物資が足りているかだけを確認し30秒で切れた。
- ・12月1～2日の症状は乾性咳嗽、発熱(37.8℃前後)、口渇、肺の乾燥感。
- ・Hさん「2時間で3Lの水を飲んでしまえるが、それでも喉が渇く。寝る前に大量の水を飲むのですが、翌朝目が覚めてもトイレには行きたくない。あれだけ飲んだ水はどこに行ってしまったんだろう<sup>1</sup>。」
- ・Hさん「この病気の症状は空咳、コントロールできない咳と、肺に火がついた感じと、高熱ではないが発熱です。」
- ・Hさん「肺の中に乾燥機、喉には火の塊があるような感じで、吸い込んだ空気は乾燥し、吐き出す空気

<sup>4</sup> ゲノム解析でオミクロン株だと確定されたのではなく、新型コロナウイルスPCR検査の結果が陽性かつデルタ株の検査が陰性であったことからの推断だとみられる。<https://haokan.baidu.com/v?pd=wisenatural&vid=1187481500612490090>

も乾燥して、肺の灼熱感は暴風雨が襲ってきたような激しさです。」

・12月3日、ネットで知り合った人の紹介で、ヨハネスブルグの中華街の中医師を探し当て、オンライン受診する<sup>5</sup>。中医師は6日分の中薬（杏仁、炙甘草、麻黄、猪苓、沢瀉、桂枝、茯苓、白朮、柴胡、姜半夏、冬花、生姜、藿香、陳皮、射干、川貝母粉など）を処方してくれた。

・他人との接触を防ぐため、Hさんは自分で26km運転して、中医診療所の前に置かれた薬を取りに行き、3日夜から服用。3日午後から体温は下がってきた。

・12月4日 朝体温は36.7°Cから36.5°Cに下がり、声枯れ、倦怠感、眩暈はあるものの、気力体力はだいぶ回復した。乾性咳嗽は間歇的になり、以前より改善している。

・Hさん「私はまだ32歳で自分の身体には自信がある。ネット上で専門家が『オミクロン株に感染後、重症化する確率は20%』としているのを目にしたが<sup>6</sup>、自分は断じてその20%には入らない自信がある。」

・万一悪化した場合に近所の中国人の友人に来てもらえるよう頼んだ。

・12月5日 Hさん「6割程度まで回復している感じ。夜寝ている間咳込んで起きることはなくなり、昼間の空咳もかなり良くなった。以前のような肺が燃えるような感じは基本的になくなった。」

・Hさん「オミクロン株は6月のデルタ株とみられる感染に比べ、急に来て急に去るという感じですか。」「この病気は本当に狡猾なので、皆さんも気をつけてください。私の体験が皆さんのお役に立てば幸いです。」

---

<sup>5</sup> 九派新聞《中国小伙南非感染奥密克戎（中国の若者が南アフリカでオミクロンに感染）》  
<https://baijiahao.baidu.com/s?id=1718328509694524834&wfr=spider&for=pc>

<sup>6</sup> 出所不明。中国の検索エンジンでオミクロン株感染の重症化率について検索したが、具体的な数値を挙げた例は見つけれなかった。

## 中国の新型コロナウイルス関係の最新ニュース

[中国で 11 億人以上が新型コロナウイルスワクチン接種を完了--人民網日本語版--人民日報 \(people.com.cn\)](#)

中国はオミクロン株対応ワクチンの研究開発をスタート。オミクロン株に対して、中国は技術ストックが完了している。不活化ワクチン、組み換えタンパクワクチン、ベクターワクチンなどの前期技術研究は終わっており、設計が既に始まっている。

人民網日本語版 2021 年 12 月 1 日

[専門家「オミクロン株の感染力はデルタ株より 37.5%増加」--人民網日本語版--人民日報 \(people.com.cn\)](#)

南開大学の黄森忠氏のチームは 11 月 29 日夜、同チームがビッグデータモデリング解析により、オミクロン株の感染力がデルタ株より 37.5%増加していることが分かったと明らかにした。

人民網日本語版 2021 年 12 月 1 日

[香港大学のチーム、オミクロン株の分離と培養に成功--人民網日本語版--人民日報 \(people.com.cn\)](#)

人民網日本語版 2021 年 12 月 1 日

[Omicron variant isolated by HKU microbiology research team - Press Releases - Media - HKU](#)

香港大学のサイト（英文）30 Nov 2021

[「ゼロコロナ」対策でなければ中国の感染者数はどうなっていたか--人民網日本語版--人民日報 \(people.com.cn\)](#)

人民網日本語版 2021 年 11 月 29 日

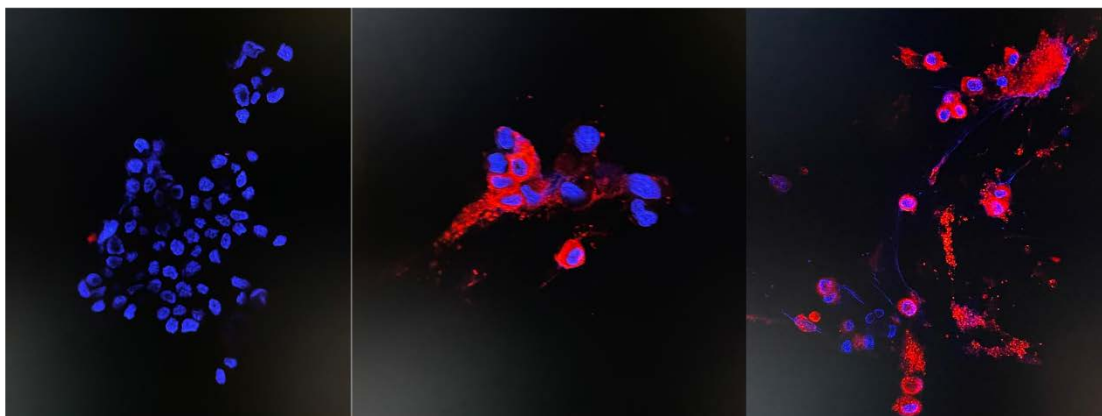
**On Coexistence with COVID-19: Estimations and Perspectives**

<http://weekly.chinacdc.cn/en/article/doi/10.46234/ccdcw2021.245>

中国 CDC のサイト（英文）November 24 2021

[中国が「ゼロコロナ」対策を維持する理由は？--人民網日本語版--人民日報 \(people.com.cn\)](#)

人民網日本語版 2021 年 11 月 19 日



オミクロン株の分離培養に成功した香港大学グループが撮影した NP 蛋白

(左が未感染グループ、中と右は感染 48 時間グループ)

2021 年 12 月 6 日 まとめと翻訳、脚注 吉川淳子（南京中医薬大学）